

広報 みんなの消防

消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子

—平成21年度全国統一防火標語—

収入 2,895,744千円

分担金及び負担金	2,739,935千円
・構成市・町からの負担金	94.6%
繰越金	61,532千円
・昨年度からの繰越金	2.1%
組合債	56,500千円
・車両購入などの借入れ金	2.0%
諸収入	16,682千円
・預金利息及び雑入等	0.6%
寄付金	9,535千円
・消防施設に関する指導指針に基づく協力金	0.3%
国庫補助金	9,145千円
・消防車輛等を購入するための国からの補助金	0.3%
その他	2,415千円
・危険物検査手数料、財産収入など	0.1%
●負担金内訳●	
三芳町	500,257千円
富士見市	1,022,877千円
ふじみ野市	1,216,801千円
計	2,739,935千円

支出 2,801,422千円

常備消防費	2,579,237千円
・消防署にかかる費用	92.1%
非常備消防費	88,810千円
・消防団にかかる費用	3.2%
公債費	118,669千円
・借入金返済にかかる費用	4.2%
議会費	4,655千円
・消防組合議会にかかる費用	0.2%
諸支出金	9,738千円
・装備近代化の積み立て費用	0.3%
総務費	313千円
・監査、公平委員会の費用	0.1%未満
●非常備消防費（消防団にかかる費用）の内訳●	
三芳消防団費	18,166千円
三芳消防施設費	6,287千円
富士見消防団費	22,555千円
富士見消防施設費	4,466千円
ふじみ野消防団費	29,049千円
ふじみ野消防施設費	8,287千円
計	88,810千円

入間東部地区消防組合決算概要

消し忘れ なくして防火とエコライフ

—入間東部地区消防組合防火標語—



写真左から、西内さん、斉藤さん、佐藤治さん、消防長

6月に富士見市内で発生した火災で、佐藤治さん・幸子さん、斉藤紀男さん、西内政美さんが、協力して初期消火をし、被害の拡大を阻止しました。この勇氣ある行動に対し、消防本部から感謝状を贈りました。

初期消火協力者に感謝状を贈りました

全国消防救助技術大会入賞



写真左から、加藤・佐藤・辻本・林田・今村各隊員

8月に横浜市で開催された第38回全国消防救助技術大会で、関東地区代表として「障害突破訓練」に出場し、入賞を果たしました。

入間東部地区合同防災訓練を実施

大正12年9月1日に発生した関東大震災にちなんで、9月1日は「防災の日」に制定されています。この時季、各地で防災訓練が実施されます。入間東部地区合同防災訓練は、三芳町・芳町立運動公園を会場に、三芳町・富士見市・ふじみ野市の住民のほか、消防署、消防団、市や町、警察など、災害時における各機関の連携を訓練しました。



救助隊が、開かなくなった車のドアを油圧器具により開放。



住民による、800食分の炊き出し訓練

ハイブリッド車 災害対応研修を実施

9月に和光市にある本田技研工業㈱の協力で、ハイブリッド車災害対応研修を実施しました。燃費効率が高いとされているハイブリッド車は、今後増える事が予想されます。精密で高電圧回路を積載したハイブリッド車の事故が発生した場合に、安全に救出する事を目的とし実施されました。講義のほか、実際にハイブリッド車を使用した実技研修も行われました。



ハイブリッド車特有の構造や取り扱い説明を受ける隊員。

救急フェアを実施

9月6日は救急の日。「UNICUS三芳」を会場としてお借りし、救急フェアを開催しました。訪れ方々は、真剣な表情で応急処置や心肺蘇生法を体験しました。



外国人の方や、小学生の方も心肺蘇生法を熱心に体験。

消防署・消防団の合同防災訓練を実施

9月に富士見市にある消防訓練場、消防署・消防団の合同防災訓練を実施しました。消防職員と、本業を持ちながら地域のために活動する消防団員が連携を確認しました。



消防職員・消防団員による「一斉放水」の様子。

秋の火災予防運動を実施します

11月9日(日)15日まで「全国秋の火災予防運動」を実施します。平成20年に三芳町・富士見市・ふじみ野市では、合計48件の火災が発生しました。19名の方が負傷し、1名の尊い命が奪われました。この運動は火災を防止し生命・財産を守る事を目的に実施します。

また、消防職員・消防団員の指定した地区の「一般家庭火災診断」が実施され、簡単なアンケートを行います。対象となるお宅は、事前に自治会の回覧でお知らせいたします。物販販売等は一切ございません。

●火災予防キャンペーン●
・11月3日(日) 午前9時～ 福岡中央公園
・ふじみ野市産業祭会場(ふじみ野市産業祭会場)
・11月8日(日) 午前9時～ 三芳町立運動公園
(三芳町産業祭会場)
●消防課 予防課
問い合わせ 26116007



もう設置しましたか? 一 住宅用火災警報器

防火作品の紹介

「火災予防」をテーマに防火作品を募集したところ、皆さんから1,400点以上の応募がありました。たくさん応募、ありがとうございました。審査の結果、次の作品が最優秀賞に選ばれました。
●防火標語の部●
ふじみ野市在住 中居愛子さん
火は出さぬ 心あわせて まるる街
●防火ポスターの部●
ふじみ野市立西原小学校 渡邊 響さん



三芳町立三芳小学校 大和 諒さん

サイレンが鳴ります

11月15日(日)富士見消防署消防訓練場、消防団特別点検を実施します。火災が発生しやすい時季を前に、三芳町・富士見市・ふじみ野市の消防団が、一同に集合し、消防車両の点検が、人員確認を行います。消防団特別点検に伴い、同日午前7時に、約1分間防災サイレンを鳴らします。火災とお間違いないようにご注意ください。

消防出初式が行われます

新春恒例の消防出初式を挙行します。当日は、消防職員、消防団員の分行進や、車両行進、消防救助救急活動演技を実施します。皆様のご来場をお待ちしております。
・平成22年1月10日(日) 午前9時開始
・三芳町役場庁舎前
・三芳町藤久保1-0001
問い合わせ 消防課 26116659

消防組合議会議員の紹介

9月11日付けで、ふじみ野市小高時男議員が選出されました。



深夜に火事があったようで、遠くの方で消防車のサイレンの音が聞こえました。同時に、家の近くの防災サイレンも鳴っていました。何のために防災サイレンを鳴らしているのですか?

A 火事が発生した場合、主に消防職員と、消防団員が火災の防御にあたります。消防職員は、24時間体制で消防署に待機し、災害に備えています。

消防団員は、自営業・農業・会社員など、様々な職業の人が在籍し、災害が発生すると、消防団車庫に集結し、災害現場に急行します。防災サイレンを鳴らす目的は、消防団員に火災を知らせ招集する合図や、住民に注意をうながす事が目的です。深夜に大きな音が鳴る事で、大変迷惑をおかけしますが、皆さんのご理解をお願いします。